

主 文

本件各上告を棄却する。

理 由

被告人A、同B及び同C並びに弁護人石井政一の各上告趣意（後記）は、すべて、
刑訴四〇五条に該当しない。また記録を精査しても、同四―一条を適用すべきもの
とは認められない。

よつて刑訴施行法三条の二、刑訴法四〇八条により主文のとおり判決する。

この判決は裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年一〇月一六日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	長 谷 川	太 一 郎
--------	-------	-------

裁判官	井 上	登
-----	-----	---

裁判官	島	保
-----	---	---